

- 増便実現後も、環境対策（騒音対策、大気汚染対策等）や落下物対策の取組状況などについて更なる情報提供を図って参ります。また、新飛行経路運用開始後、各自治体との間での情報共有や意見交換の場を設定します。



住民説明会の継続開催

できるだけ多くの方にご理解いただけるよう、新飛行経路運航開始までの間、1都2県の各所において、住民説明会を開催しています。

これまでの累計では、2015年7月から延べ97会場163日間にわたり開催し、約2万7千人を超える方々が参加しました。



情報発信拠点の設置

説明パネル、音の体験機器等を備え、皆様がいつでも情報を得ることのできる常設型情報発信拠点の整備および移動型情報発信拠点の活用により、丁寧な情報発信を実施しています。

常設型①： 開設場所 羽田空港 第1ターミナル3F北テラス
(スカイマーク専用保安検査場前のエスカレーターで3Fにお上がりください)
開設時間 6:00～22:00

常設型②： 開設場所 都営地下鉄浅草線 五反田駅構内
(改札階A1・A2出口付近)
開設時間 11:30～20:00 (※年末年始はご覧になれません)

移動型： 各自治体等にて設置 (随時)



特設電話窓口の充実

羽田空港の機能強化に関するお問い合わせに加えて、羽田空港の現在の運用状況についても特設電話窓口にて対応しています。

国土交通省『羽田空港のこれから』に関する電話窓口

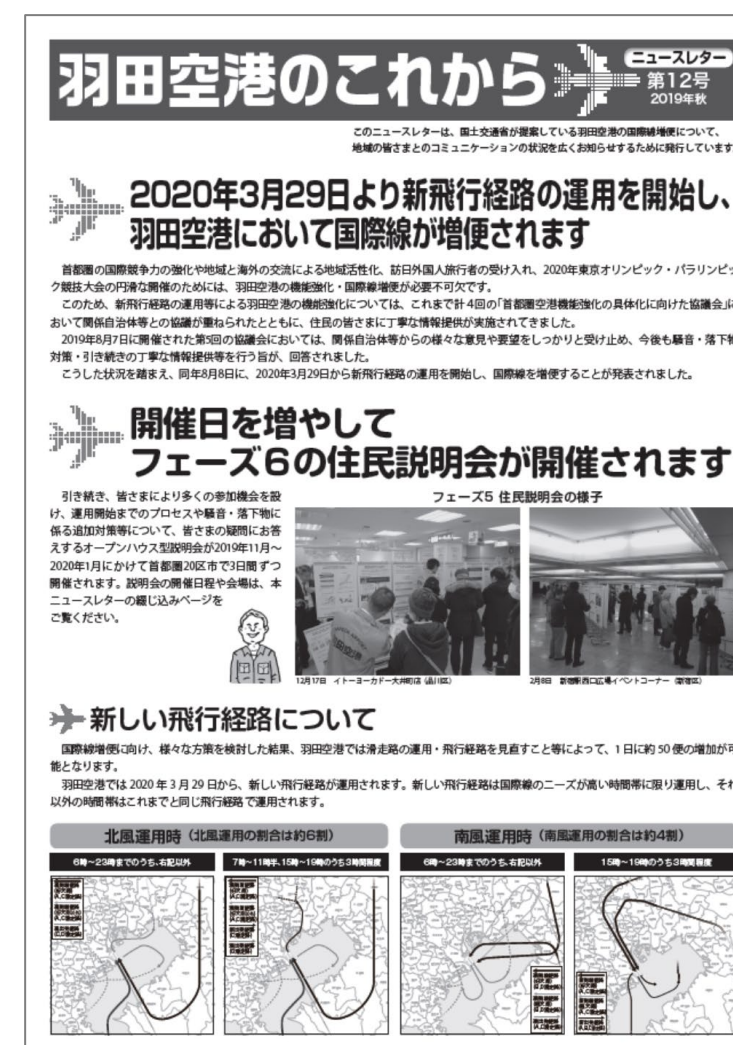
TEL：0570-001-596(ナビダイヤルに接続できない方は050-3655-5960)

受付時間：7:00～20:00 (土日祝含む)



ニュースレターの発行

地域の皆様とのコミュニケーションの状況を広くお知らせするために、ニュースレターを発行しています。2015年夏に創刊し、説明会の案内や内容、方策の進捗等をお知らせしており、現在第12号に至っています。



ホームページの活用

本資料や詳細な経路図を含めて、各種情報を発信するため「羽田空港のこれから」を設置しています。

<http://www.mlit.go.jp/koku/haneda/>

また、特設ホームページには、皆様のご意見を伺うための窓口もございます。

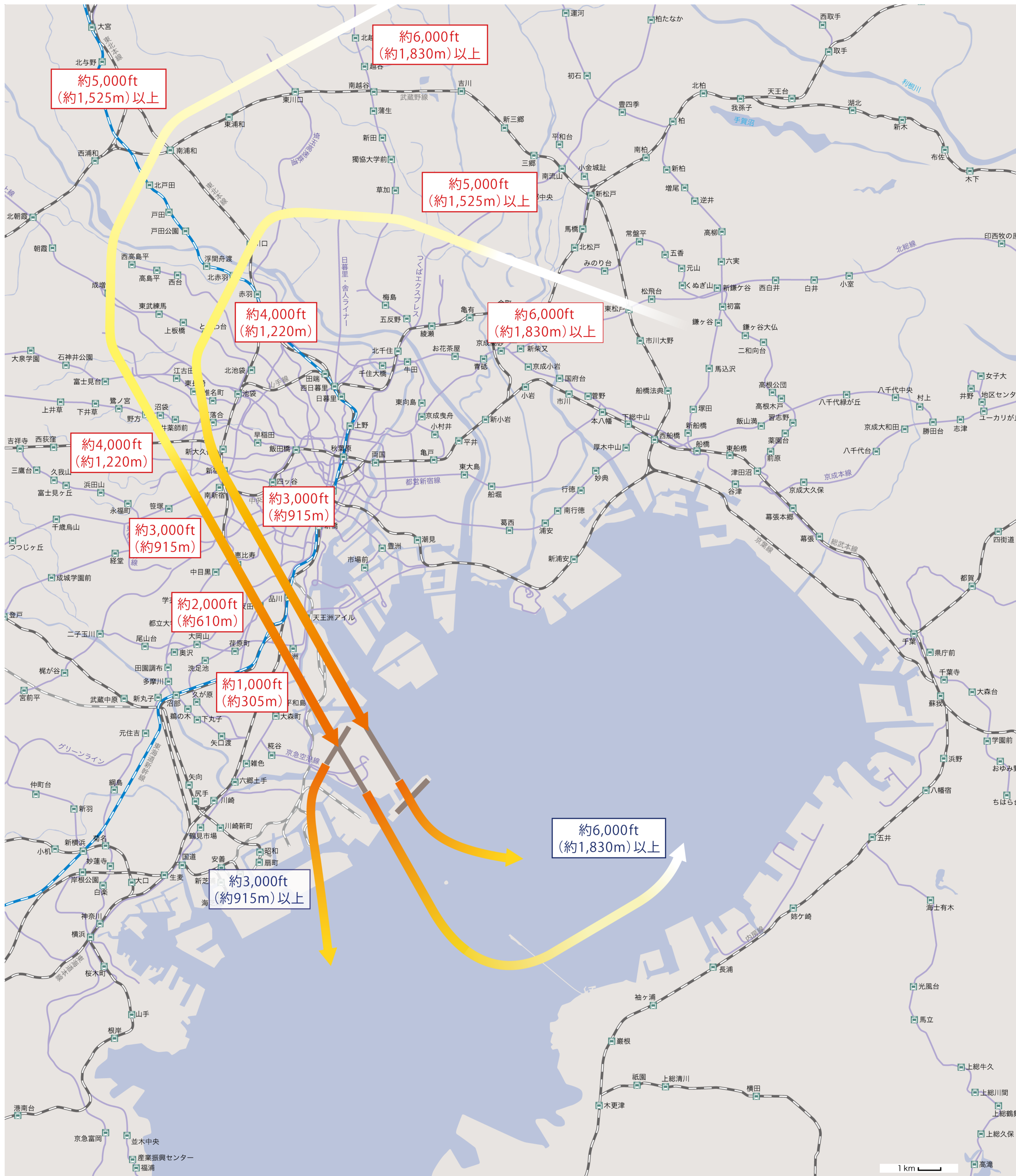


メディア等の活用

新聞広告、雑誌広告、羽田空港に配架されているフリーペーパー、ラジオ広告、電車広告、折り込みチラシ等を活用し、より多く、より幅広い方への情報提供を実施しています。

南風 新飛行経路 好天時 15～19時

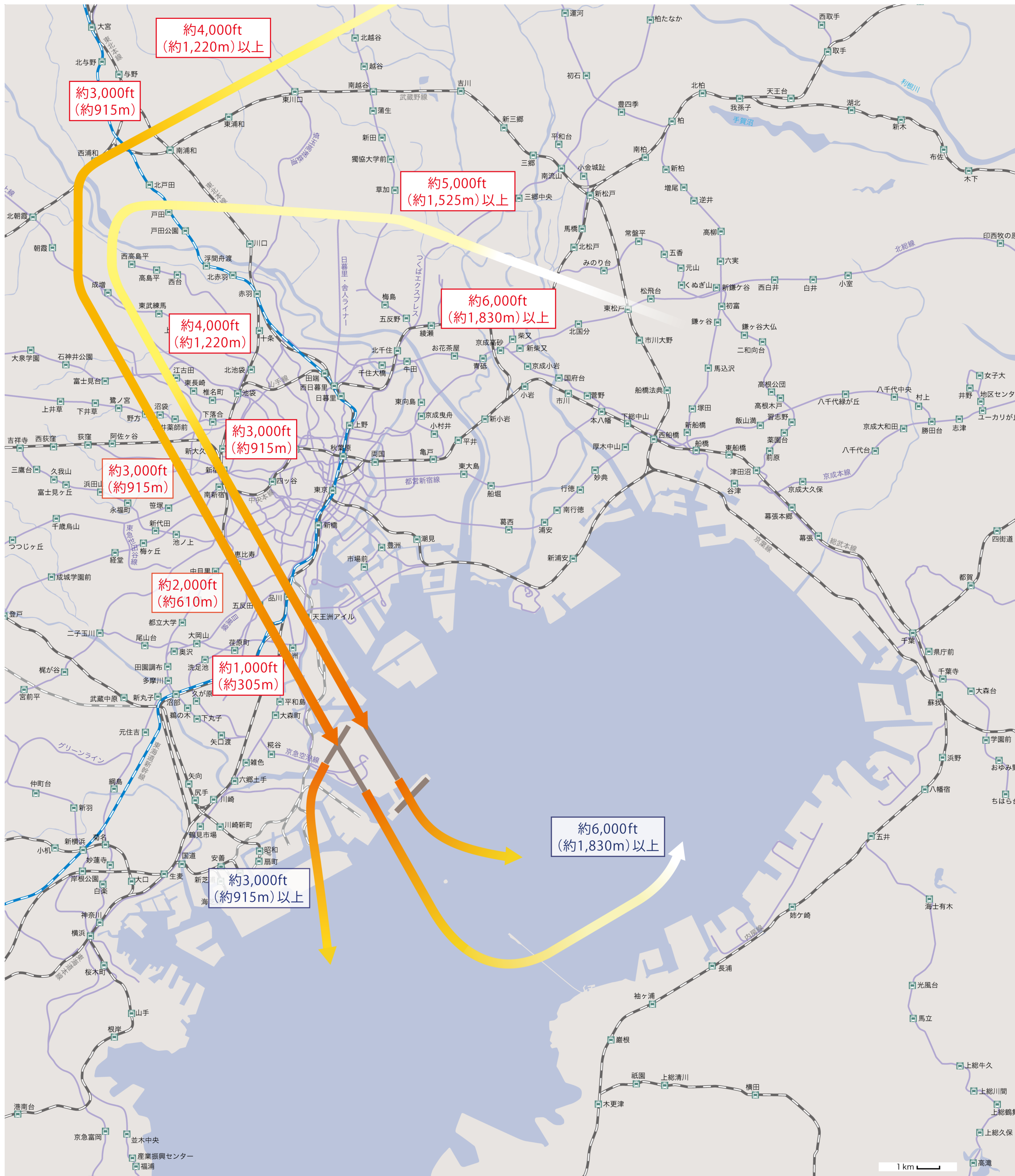
○南風運用の割合は、運用全体の約4割（年間平均）



※ 1 出発経路の高度は、長距離国際線の大型機が通過する際の想定高度を記載(実際には大半の飛行機がより高い高度を飛行)。
 ※ 2 15～19時は、経路の切り替え時間帯を含むため、実質3時間程度の運用。

南風 新飛行経路 悪天時 15～19時

○南風運用の割合は、運用全体の約4割（年間平均）



凡例

▼到着経路



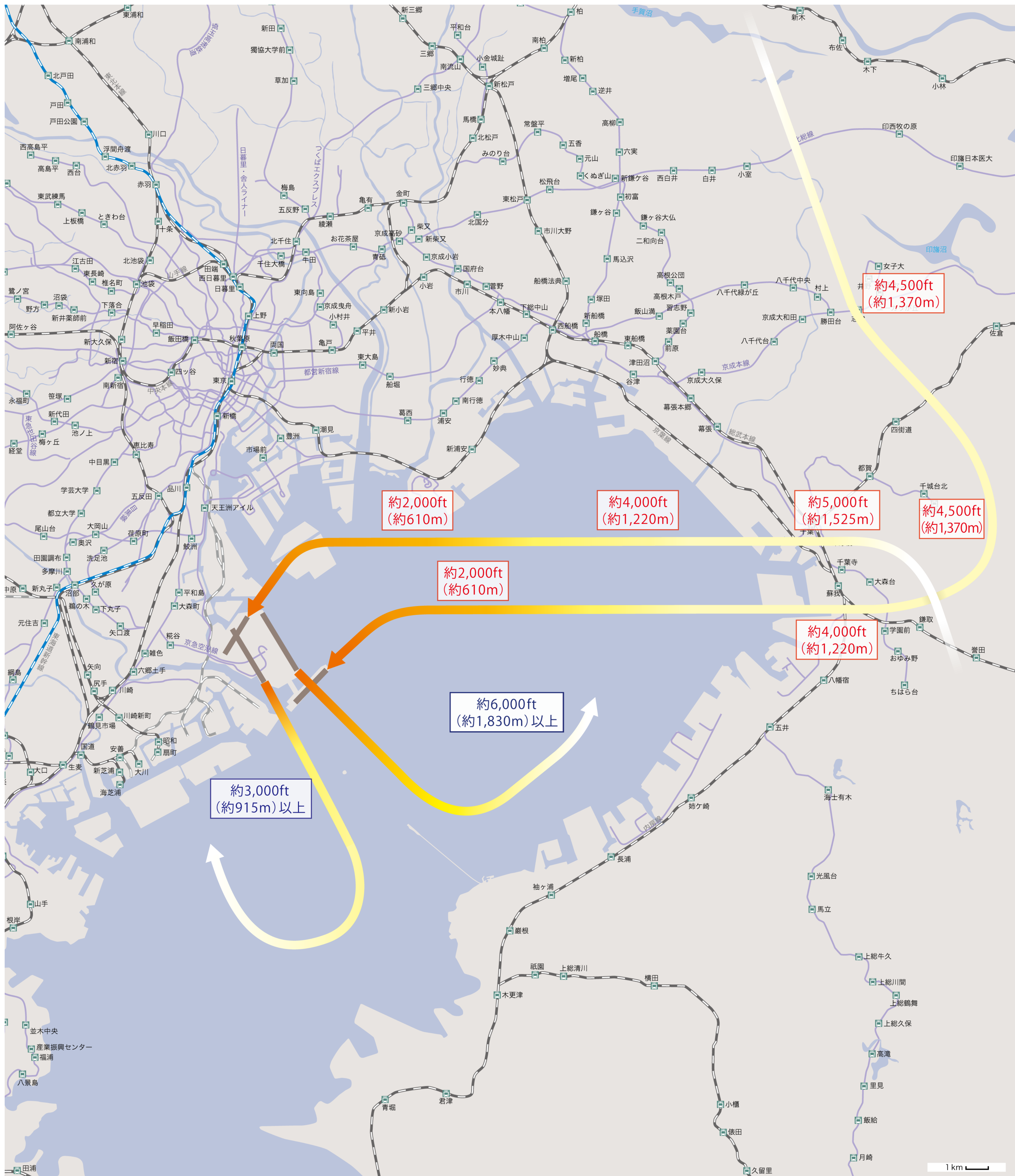
▲出発経路



※ 1 出発経路の高度は、長距離国際線の大型機が通過する際の想定高度を記載(実際には大半の飛行機がより高い高度を飛行)。
※ 2 15～19時は、経路の切り替え時間帯を含むため、実質3時間程度の運用。

南風 飛行経路 好天時 それ以外の時間

○南風運用の割合は、運用全体の約4割（年間平均）



凡例

▼到着経路



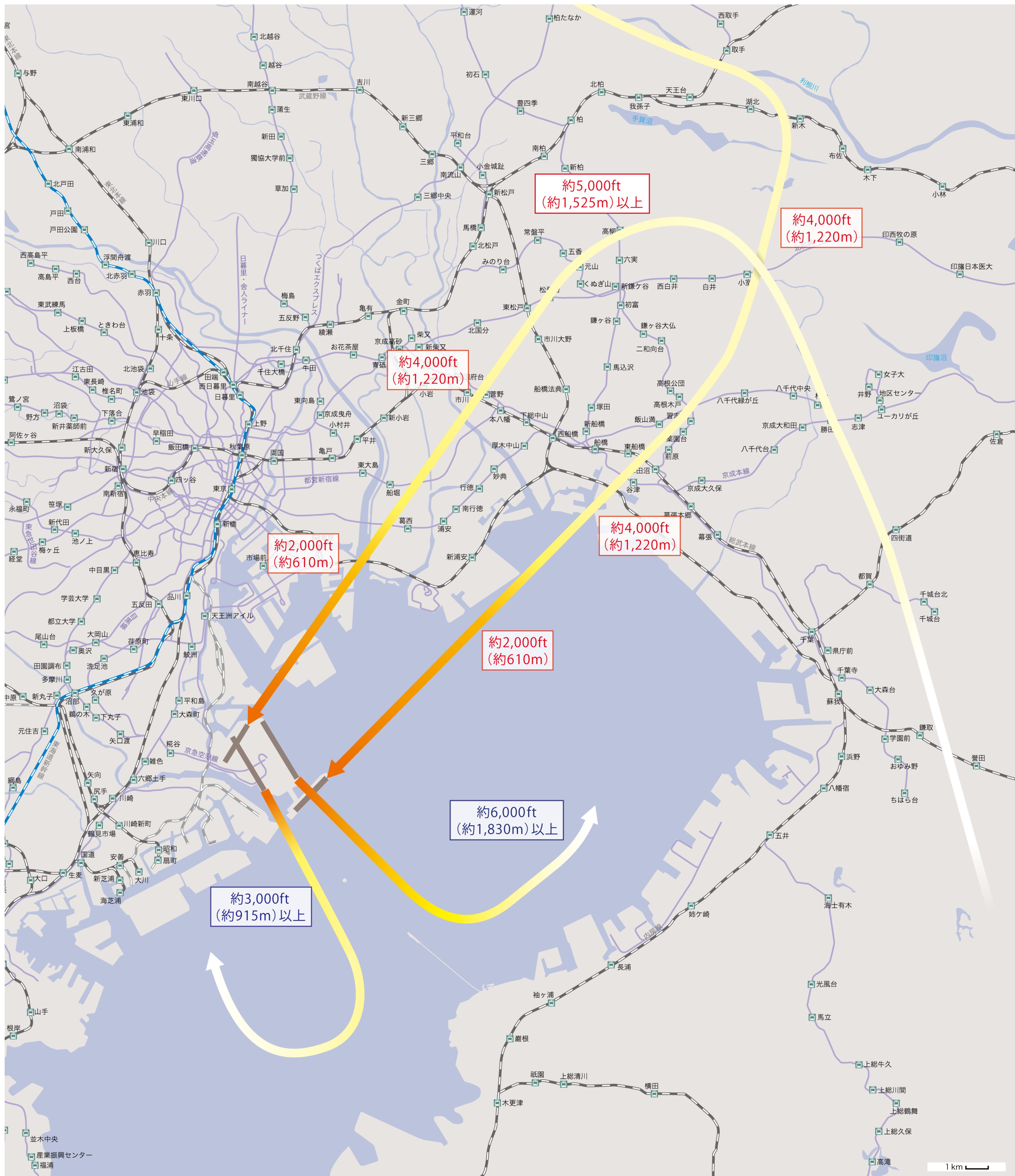
▲出発経路



※ 1 出発経路の高度は、長距離国際線の大型機が通過する際の想定高度を記載(実際には大半の飛行機がより高い高度を飛行)。
※ 2 深夜・早朝時間帯(23時から6時まで)については、海上を飛行する経路を使用。

南風 飛行経路 悪天時 それ以外の時間

○南風運用の割合は、運用全体の約4割（年間平均）



凡例

▼到着経路



▲出発経路



※ 1 出発経路の高度は、長距離国際線の大型機が通過する際の想定高度を記載(実際には大半の飛行機がより高い高度を飛行)。
※ 2 深夜・早朝時間帯(23時から6時まで)については、海上を飛行する経路を使用。

北風 新飛行経路 7～11時半・15～19時

○北風運用の割合は、運用全体の約6割（年間平均）



凡例

▼到着経路



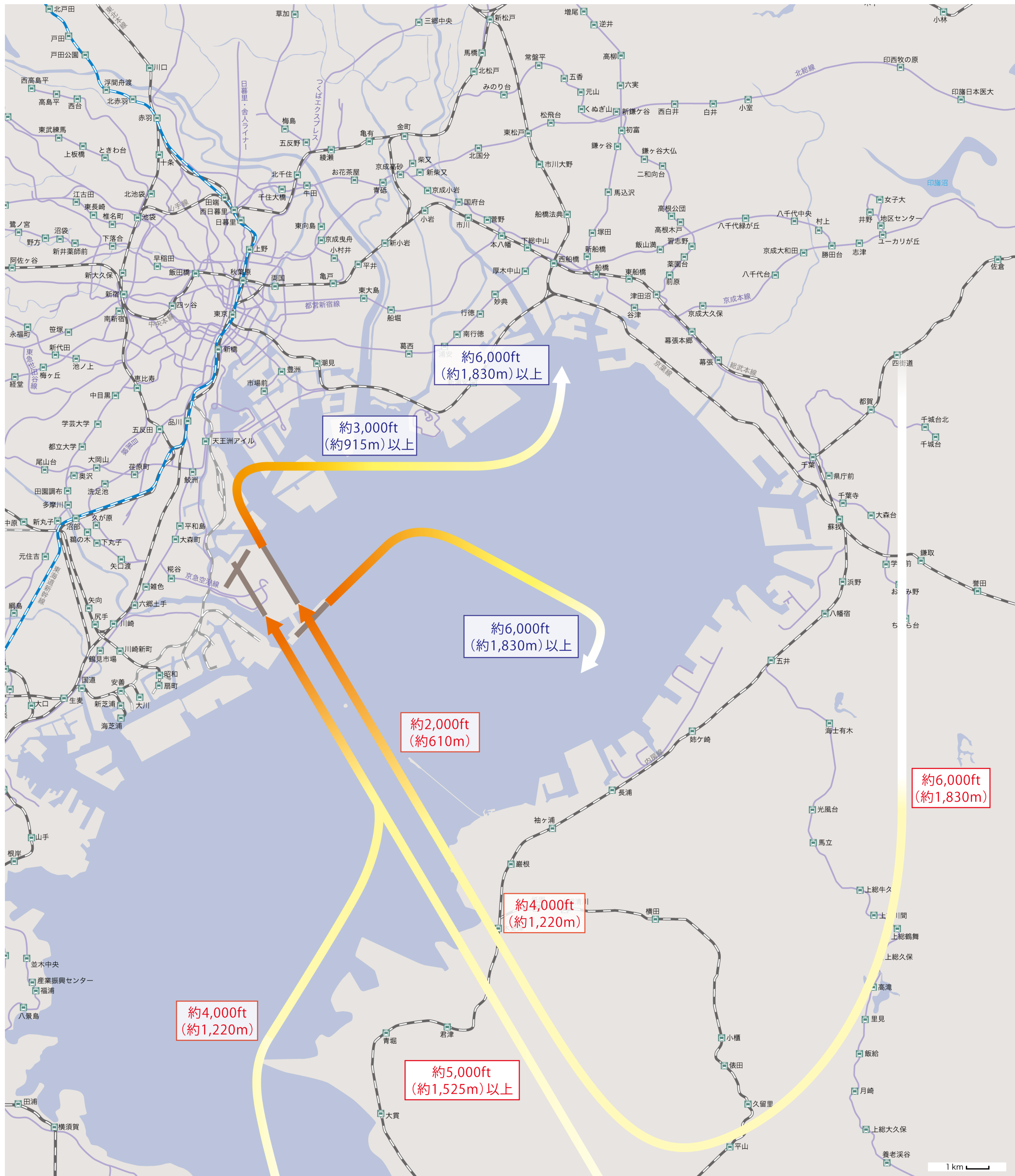
▲出発経路



※ 1 出発経路の高度は、長距離国際線の大型機が通過する際の想定高度を記載(実際には大半の飛行機がより高い高度を飛行)。
※ 2 15～19時は、この時間帯のうち実質3時間程度の運用。

北風 飛行経路 それ以外の時間

○北風運用の割合は、運用全体の約6割（年間平均）



凡例

▼到着経路

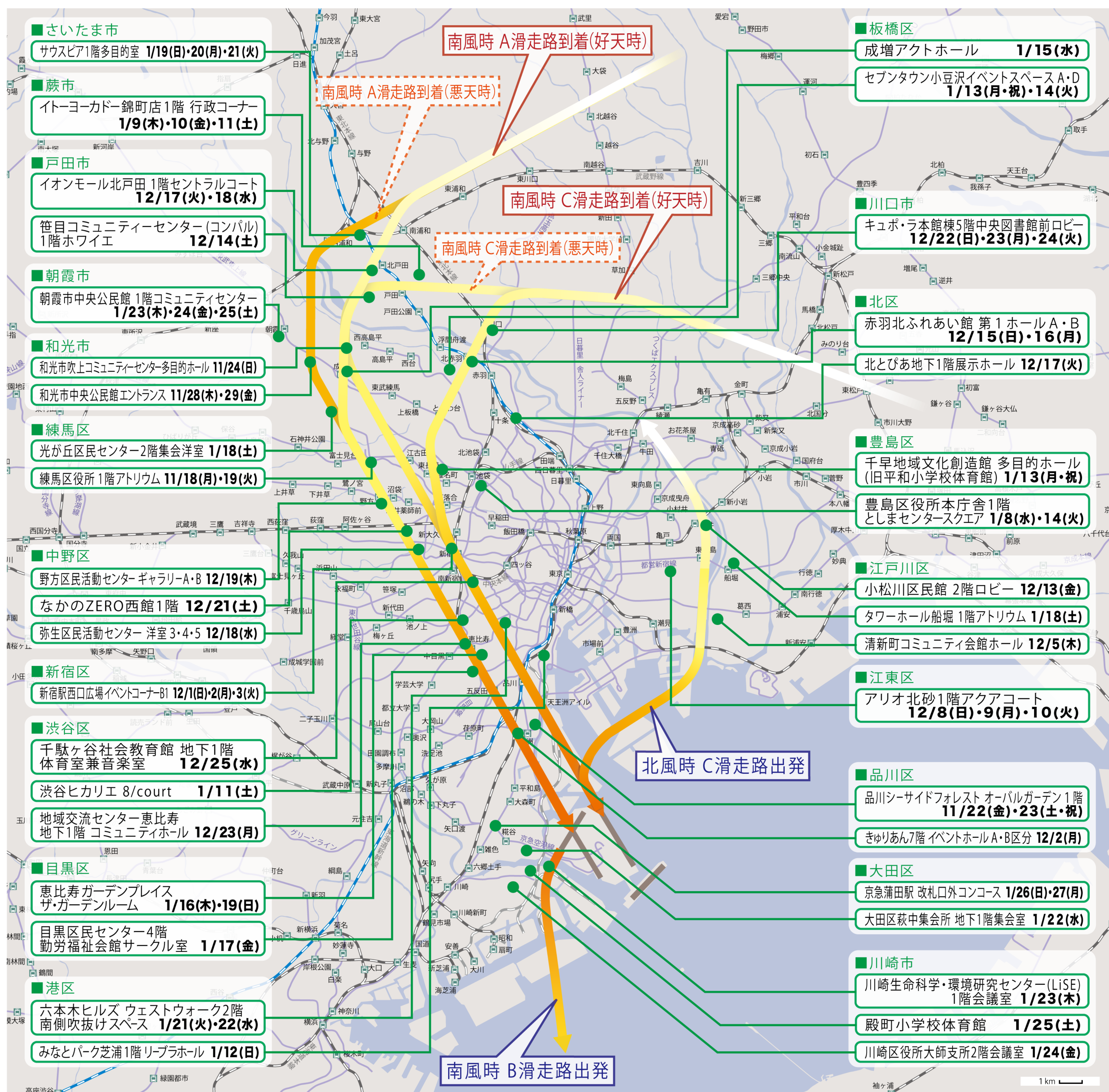


▲出発経路



※ 1 出発経路の高度は、長距離国際線の大型機が通過する際の想定高度を記載(実際には大半の飛行機がより高い高度を飛行)。
※ 2 深夜・早朝時間帯(23時から6時まで)については、海上を飛行する経路を使用。

■ 説明会 (オープンハウス型) の開催場所



- 南風運用の割合
運用全体の約4割(年間平均)
- 南風時新経路の運用時間帯
15:00~19:00(切替時間を含むため
実質3時間程度の運用)

- 北風運用の割合
運用全体の約6割(年間平均)
- 北風時新経路の運用時間帯
7:00~11:30及び
15:00~19:00(実質3時間程度の運用)

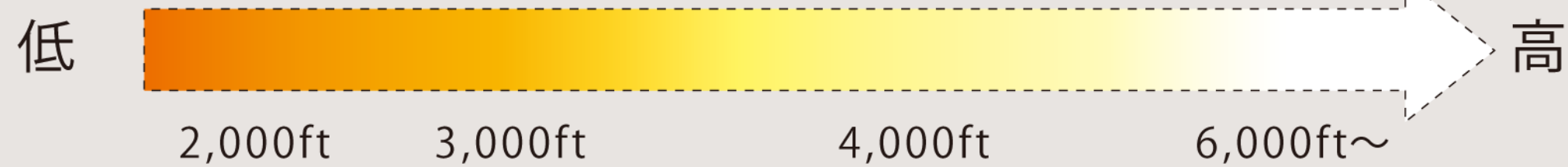
上記以外の時間帯については、
現行の飛行経路で運用

凡例

▼到着経路



▲出発経路



- 説明会の開催場所

※出発経路の高度は、長距離国際線の大型機が通過する際の想定高度を記載
(実際には大半の飛行機がより高い高度を飛行)。